

課題名：

『ファインバブルに関する調査研究』調査研究の目的

最新式のレーザー回折・散乱方式の分析装置を用いてファインバブルの計測方法を検討し、利用技術への評価方法についての可否を試みる。

調査研究の内容

研究会を中心に以下を実施することで、産学官の連携を進め、具体的な研究テーマを提案する。

- ・ ファインバブル技術の酒造りへの利用に関する調査研究
- ・ 方式の異なる発生装置により生成させたファインバブルの計測・評価に関する調査研究

対象企業団体等

新潟県醸造試験場、新潟県水産海洋研究所、
機械金属製造業、健康・医療・福祉関連産業など

調査研究の結果、提案したい研究テーマ(例)

- ・ ファインバブル水の機能性に関する評価
- ・ ファインバブル発生装置の開発

研究会名：

《ファインバブルフォーラム》

【お問合せ】新潟県工業技術総合研究所 県央技術支援センター 内藤（電話：0256-32-5271）

ファインバブルの発生(例)



<https://staff.aist.go.jp/m.taka/>

新潟清酒への利用(イメージ)



<http://www.niigata-sake.or.jp/torikumi/jyozo/index.html>

ファインバブル径測定装置
(レーザー回折・散乱方式)実用化が見込まれる製品や産業分野

- ・ 食品加工
- ・ 養殖
- ・ 施設園芸
- ・ 健康・医療・福祉
- ・ 金属加工
- ・ 製造試作